

市制60周年記念事業



記念事業

43事業

若者をはじめ多くの世代の方に、本市への愛着と誇り(シビックプライド)を深めてもらい、希望あふれる未来につないでいくために、期間を通じて各種記念事業を実施しました。

1

北九州市制60周年記念式典



リリー・フランキーさん

- 開催日 令和5年2月10日(金)
- 会場 J:COM北九州芸術劇場
- 参加人数 約800名

北九州市制発足から60年を迎えた令和5年2月10日に「北九州市制60周年記念式典」を開催しました。

市長挨拶のほか、本市の発展に貢献した方や市民の模範となる行為をした方を表彰する「北九州市表彰」や、本市の文化大使でもあり、イラストレーター、俳優など多才な顔を持つリリー・フランキーさんによる記念講演会も行われました。

2 WDSF Breaking for Gold World Series in 北九州 presented by Create

2024年のパリ五輪の追加種目に正式採用され、日本選手のメダル獲得も期待されるなど今注目のダンススポーツ「ブレイキン」の世界大会である「WDSF Breaking for Gold World Series」が日本で初めて、北九州市で開催されました。

- 開催日 令和5年2月24日(金)～25日(土)
- 会場 西日本総合展示場新館
- 参加人数 5,091名
- 選手 51の国と地域から180名



3 第34回全国「みどりの愛護」のつどい

「みどりの日」制定の趣旨を踏まえ、平素から緑の保全育成に携わる方々が一堂につどい、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進していくことを目的として開催しました。

- 開催日 令和5年6月3日(土)
- 会場 北九州ソレイユホール、勝山公園
- 参加人数 約1,100名



4 マイナビ ツール・ド・九州2023

国際サイクルロードレース「マイナビ ツール・ド・九州2023」が、10月6日～9日競輪発祥地である北九州メディアドームをスタート地点に福岡・熊本・大分の3県で開催されました。

周回レースの「小倉城クリテリウム」では、街中を自転車が疾走しました。

- 開催日 令和5年10月6日(金) 小倉城クリテリウム
令和5年10月7日(土) 福岡ステージ
- 会場 【6日】小倉城クリテリウム(小倉城周辺)
【7日】ロードレース(北九州市～大牟田市)
- 観客数 【6日】約16,000名
【7日】約33,300名
- 参加選手 17カ国 104人



5 第36期竜王戦七番勝負第3局北九州対局

「第36期竜王戦七番勝負第3局北九州対局」を戸畑区の旧安川邸で開催。史上初の八冠を達成した直後の藤井竜王と伊藤七段による対局が行われました。

また、対局に関連し、両対局者による学校訪問をはじめ、前夜祭や大盤解説会、北九州自慢の食を集めたメニューブック(勝負めし)制作なども実施しました。

- 開催日 令和5年10月25日(水)～26日(木)
- 会場 旧安川邸、ウェルとばた
- 参加人数 約780名(大盤解説会来場者)



6 平成中村座小倉城公演

平成中村座が北九州市制60周年の記念事業として4年ぶりに北九州市に帰ってきました。
今回も勝山公園内に特設劇場を建設し、その周りにはまるで江戸時代の街を彷彿させるような、たくさんのお店が立ち並ぶ長屋が出現して、前回よりもグレードアップしたエンターテインメント空間が登場しました。

- 開催日 令和5年11月1日(水)～26日(日)
- 会場 小倉城勝山公園内 特設劇場
- 参加人数 38,564名



7 北九州国際映画祭

「映画の街・北九州」のさらなる発展を目指し、北九州市初の国際映画祭「北九州国際映画祭」を開催しました。

国内外の映画作品の上映やトークショー、映画を様々な角度から楽しんでもいただける講演会など多彩な催しを実施しました。

- 開催日 令和5年12月13日(水)～17日(日)
- 会場 J:COM北九州芸術劇場
シネプレックス小倉
小倉昭和館など
- 参加人数 4,252名





8 企画展「北九州市ができるまで ～戦後復興の軌跡～」

- 開催日 令和5年2月4日(土)～5月7日(日)
- 会場 北九州市平和のまちミュージアム
- 参加人数 2,241名

北九州市が5市合併による市制60周年を迎えるにあたり、戦争終結後から北九州市誕生までの歩みを振り返り、北九州地域が、戦災からの復興をいかに果たしていったのかを明らかにする企画展を開催しました。



9 北九州マラソン2023

- 開催日 令和5年2月19日(日)
- 会場 北九州市庁舎前～北九州国際会議場前
- 参加人数 出走者数 11,084名
完走者数 10,012名
沿道応援者数 約230,000名

北九州マラソンは市制50周年を記念して始まりました。今大会では10回目の節目を記念して、これまでの大会を振り返るメモリアル展示や、給水所での紙コップの削減を目指してマイカップを持って走る「マイカップチャレンジ」など、SDGsの実現に向けた試みを行いました。



10 「新聞と写真で振り返る 北九州市」巡回パネル展

- 開催日 令和5年4月15日(土)～8月6日(日)
- 会場 リバーウォーク北九州、
旧門司税関など市内7ヶ所

昭和38年2月の北九州市の誕生から現在に至るまでの歩みを、年表とともに、新聞や写真、動画で振り返る巡回パネル展を各区で開催しました。



11 ソラランド平尾台 開園20周年記念式典

- 開催日 令和5年4月22日(土)
- 会場 ソラランド平尾台(平尾台自然の郷)
- 参加人数 約2,600名(当日の入園者数)

ソラランド平尾台が開園20周年を迎えたことを記念して、ソラランド平尾台開園20周年記念式典を開催しました。



12 NHKのだ自慢

- 開催日 令和5年5月21日(日)
- 会場 北九州ソレイユホール
- 参加人数 1,465名(入場者)

北九州市とNHK北九州放送局では、北九州市市制60周年を記念して、「NHKのだ自慢」を実施し、多くの入場者で賑わいました。



13 第78回門司みなと祭

- 開催日 令和5年5月27日(土)~28日(日)
- 会場 門司港地区一帯
- 参加人数 約230,000名

門司区を代表する出光佐三氏の音頭で始まり、日本三大みなと祭と言われる「門司みなと祭」を開催しました。祭では、祝賀パレードや艦船公開など、各種イベントを実施しました。



14 新駅前広場完成記念

「おかえり折尾駅」

- 開催日 令和5年6月2日(金)~4日(日)
- 会場 折尾駅北側駅前広場

旧駅舎解体から10年が経過し、帰ってきた折尾駅舎と駅前広場の完成を広く市内外にPRするとともに、新たな賑わい創出に向けた機運醸成を目的として、新駅前広場完成記念イベント「おかえり折尾駅」を開催しました。



15 小倉城新能2023

- 開催日 令和5年6月4日(日)
- 会場 J:COM北九州芸術劇場
- 参加人数 約850名

北九州市内の小学生が能「鞍馬天狗」の子方(花見の稚児役)として舞台上がるなど、能の世界を体感し、披露するほか、野村萬斎さんが狂言に特別出演しました。





16 巡る! 学ぶ! 描く! 子どものための 地域の魅力体感・発信事業

- 開催日 【夏】 令和5年7月15日(土)～8月31日(木) 48日間
【冬】 令和5年12月16日(土)～令和6年2月9日(金) 57日間
- 対象施設 96か所

夏期と冬期に、文化施設をはじめとする様々な施設で無料または一部割引などの特典が受けられるパスポートを子どもたちに配付しました。さらに、施設を巡る中で学んだことや住みたい未来のまちなどを表現する『大好きな「今」と「ミライ」のまちの絵コンテスト』を開催し、子どもたちが学びを深める機会を提供しました。



【絵コンテスト最優秀作品】

17 くきのうみ花火の祭典

- 開催日 令和5年7月29日(土)
- 会場 洞海湾、若戸大橋
- 参加人数 約300,000名

昭和61年から地域の活性化ならびに北九州港洞海地区の発展に寄与する目的で実施されています。若戸大橋のナイアガラ花火や打上げ花火など、4,000発が夜空を彩りました。市制60周年記念として還暦を祝う赤い花火をX JAPANの楽曲「紅」にのせて打ち上げました。



18 九州鉄道記念館 開館20周年記念イベント

- 開催日 令和5年7月29日(土)～30日(日)
- 会場 九州鉄道記念館
- 参加人数 2,889名(2日間の入館者数)

九州鉄道記念館が令和5年8月に開館20周年を迎えたことを記念して、九州鉄道記念館開館20周年記念式典及び鉄道に関するイベントを開催しました。



19 第36回わっしょい百万夏まつり

- 開催日 令和5年8月5日(土)～6日(日)
- 会場 小文字通りを中心とした勝山公園、小倉城周辺
- 参加人数 約1,550,000名

北九州市の夏の風物詩「わっしょい百万夏まつり」は、昭和63年の市制25周年を機に、市民の心を一つにし、多くの人々が楽しめるまつりとして始まりました。今回は市制60周年を記念しての祭りでもあり、スペースワールドのマスコットキャラクター、「ラッキーラビット」「ヴィッキーラビット」のパレード参加や、人気アーティストSKY-HIによるファイナルライブでまつりを盛り上げました。



20 第36回関門海峡花火大会

- 開催日 令和5年8月13日(日)
- 会場 門司区西海岸
- 参加人数 約700,000名 【門司】350,000名
【下関】350,000名

門司港と下関両岸で15,000発を打ち上げる西日本最大級の花火大会を開催しました。

当日は、大玉花火や音楽花火、水中花火などを打ち上げ、両岸合わせて約70万人の方が花火大会を楽しみました。



21 まつりみなみ2023

- 開催日 令和5年8月26日(土)
- 会場 志井公園
- 参加人数 約91,000名

昭和49年に小倉南区の誕生と同時に生まれた「小倉南民謡の夕べ」が、小倉南区制25周年(平成11年)を機に「まつりみなみ」に。1,000人規模で踊る総踊りは、小倉南区民のパワーの結晶です。「みなみ区おまつり村」「総踊り」「打上花火」「ステージイベント」などを行いました。



22 まつり八幡東2023

- 開催日 令和5年9月2日(土)
- 会場 ジ アウトレット北九州西駐車場
- 参加人数 約54,000名

市制60周年を記念し、八幡東区の地域で受け継がれてきた祭りや伝統文化との関わりを通じて、子どもたちにふるさとでの大きな思い出づくりや、シビックプライドを醸成することを目的に、「まつり八幡東2023」を開催しました。ステージイベント、6年ぶりに7基が勢ぞろいした祇園山笠のまつり大集合、子どもまつり、区内企業各社によるお仕事体験などを行いました。



23 みなとの魅力再発見事業

- 開催日 令和5年9月27日(水)
- 会場 門司6号岸壁
- 参加人数 約70名

日本最大のクルーズ船「飛鳥II」の門司港寄港に合わせ、市民を対象に船内のプールやラウンジ、ショッピングエリアなどの船内見学会を開催し、豪華な船旅気分を感じていただきました。





24 世界遺産ミステリー小説 リリース事業

- 開催日 令和5年10月7日(土)
- 会場 北九州国際会議場
- 参加人数 約500名

『このミステリーがすごい!』大賞受賞、テレビドラマ「元彼の遺言状」の原作者・新川帆立さんが、北九州市にある世界遺産「官営八幡製鐵所」と市制60周年をテーマにしたミステリー小説を執筆したことを記念して、新川帆立さんらによるトークショーを開催し、市制60周年と世界遺産をPRしました。



25 CREATEs presents TGC KITAKYUSHU 2023 by TOKYO GIRLS COLLECTION

- 開催日 令和5年10月7日(土)
- 会場 西日本総合展示場新館
- 参加人数 延べ約10,100名

史上最大級のファッションフェスタ「東京ガールズコレクション」の地方創生プロジェクトとして大好評を得ているTGC北九州。今年は市制60周年記念事業として開催され、モデルやアーティストなど豪華出演者が大集結し、会場を盛り上げました。



26 第18回全国市議会議長会 研究フォーラムin北九州

- 開催日 令和5年10月25日(水)～26日(木)
- 会場 西日本総合展示場新館
- 参加人数 2,358名

全国の市議会議員が一堂に会し、共通する政策課題などについての情報や意見の交換などを行う「全国市議会議長会研究フォーラム」を、市制60周年となる節目に北九州市で開催しました。



27 小倉イルミネーション2023

- 開催日 令和5年11月2日(木)
～令和6年2月14日(水)
- 会場 小倉都心部

地元の大型店舗や商店街、企業、市民が一体となり、「響き合う光の街へ。みらいへつなぐ、108日間の輝きを」をコンセプトに、小倉駅周辺や市庁舎近くの紫川河畔などの小倉都心部をイルミネーションで彩りました。今回は市制60周年を記念して、「60」という記念すべき数字を光で浮かび上がらせることで、街全体で市制60周年を祝福しました。



28 シニアと企業の出会いの場2023

- 開催日 令和5年11月7日(火)～8日(水)
- 会場 西日本総合展示場
- 参加人数 246名

働くことに関心のあるシニアの方が、出展企業のブースで様々な仕事を体験するとともに、シニア採用に積極的な企業の採用担当者から直接話を聞くことができるマッチングイベントを開催しました。



29 北九州エコライフステージ2023

- 開催日 令和5年11月11日(土)～12日(日)
- 会場 北九州市役所周辺
- 参加人数 約154,000名(オンライン含む)

「エコライフステージ2023」は、日ごろから積極的に環境活動に取り組む市民・NPO・企業・学校などのブース出展や、イベントなどを通じて、来場者に様々なエコライフを提案・発表する環境イベントです。22回目を迎える今回は、「再生可能エネルギーの積極的利用」をメインテーマに、北九州市役所本庁舎周辺においてイベントを実施しました。



30 戸畑区大学・高校合同学園祭 「文教祭」&「とばたオータムフェスタ」

- 開催日 令和5年11月12日(日)
- 会場 九州工業大学内、中ノ浜公園
- 参加人数 約5,000名

戸畑区内の1大学・6高校による合同文化祭「文教祭」を九州工業大学で開催。また、近隣の中ノ浜公園で地元団体や商店街による「とばたオータムフェスタ」も開催しました。両会場では、学生などによる出店(出展)やステージイベント、大学ではロケットの燃焼実験やグライダーの展示、公園では幟大山笠の展示や輪投げ大会などを行い、多くの来場者で賑わいました。



31 黒崎イルミネーション2023

- 開催日 令和5年11月14日(火)
～令和6年2月18日(日)
- 会場 JR黒崎駅前ペDESTリアンデッキ
- 参加人数 約850,000名

JR黒崎駅前のペDESTリアンデッキにおいて、八幡西区の名所である吉祥寺の藤をイメージしたイルミネーションを実施。約15万球のLEDライトがペDESTリアンデッキを幻想的に照らしました。点灯式では星琳高等学校と八幡南高等学校の吹奏楽部による合同ブラスバンド演奏が披露され、イルミネーション点灯期間中は、音楽とダンスのイベントも開催しました。





32 北九州空港

市制60周年関連事業

- 開催日 令和5年11月17日(金)
- 会場 ウェルとばた
- 参加人数 約100名

北九州空港の滑走路延長実現に向け、「北九州空港のさらなる飛躍をめざして」というテーマでシンポジウムを開催しました。



33 北九州港開港記念イベント

- 開催日 令和5年11月18日(土)～19日(日)
- 会場 門司1号岸壁、門司港駅前広場など
- 参加人数 約34,000名

市民が海や港に親しむことを目的に「北九州港開港記念イベント」を開催しました。当日は、門司港で、日本最大級の帆船「海王丸」をはじめとする5隻の帆船等が集合する「船舶大集合」や、市内で就航するフェリーなど船舶を紹介する「お船フェスタ」などを実施しました。



34 自然共生サイト認定記念講演会

- 開催日 令和5年11月23日(木)
- 会場 響灘ビオトープ
- 参加人数 71名

国立環境研究所の五箇公一さんを講師に迎え、「みんなで考えよう生物多様性」というテーマで、人の生活は生物多様性の恩恵の上に成り立っているが、現在では、人間活動の影響によって生物多様性が損失し、それらが巡り巡って人類の存続にも関わってくるなどをお話していただきました。また、会場内では、北九州市で活動する自然環境保全団体を紹介しました。



35 KPF(北九州ポップカルチャーフェスティバル)2023

- 開催日 令和5年11月25日(土)～26日(日)
- 会場 西日本総合展示場新館など
- 参加人数 約68,000名

九州最大級のポップカルチャーイベントとして8回目となる今回も、人気声優やアーティストのステージイベント、キャラクターのパネル展示、グッズ販売、コスプレイベント、話題のアニメ作品とのコラボレーション企画などにより、『ポップカルチャーの街・北九州』の魅力を一層、国内外に発信しました。



36 若松イルミネーション

- 開催日 令和5年12月1日(金)
～令和6年1月31日(水)
- 会場 若松南海岸通り、洲の口公園

今年で17回目を迎える若松の冬の風物詩です。若戸大橋や旧古河鉱業若松ビルのライトアップを背景に、若松南海岸通りや洲の口公園を美しいイルミネーションで装飾するとともに、市制60周年記念としてフォトスポットも設置しました。



37 北九州市環境首都検定

- 開催日 令和5年12月3日(日)
- 会場 西日本総合展示場、市民センター
- 参加人数 4,669人(Web受検含む)

本検定は、世界の環境首都を目指す北九州市の取り組みや魅力を再発見し、実践的な環境行動につながるきっかけづくりとして平成20年度から始まり、今回で16回目の開催となりました。



38 関門トンネル人道で糸電話 チャレンジ ～めざせ! 日本記録～

- 開催日 令和5年12月13日(水)
- 会場 関門トンネル人道和布刈地区
(関門橋含む)
- 参加人数 約60名

北九州市と下関市の小学生が「日本最長の糸電話」の日本記録更新に挑戦し、250mで新記録を樹立するなど、子どもたちを通じた関門連携により周遊性の向上とシビックプライドの醸成を図りました。



39 関門海峡ミュージアム 20周年記念イベント

- 開催日 令和5年12月16日(土)～17日(日)
- 会場 関門海峡ミュージアム
- 参加人数 2,908人(2日間の入館者数)

関門海峡ミュージアムが今年で開館20周年を迎えたことを記念して、開館20周年記念式典を開催しました。また子ども向け職業・社会体験イベント「アウトオブキッズニア」も同時開催しました。





40 北九州市の「環境ビフォーアフター」パネル展

- 開催日 令和6年1月18日(木)～2月9日(金)
- 会場 イオン戸畑、サンリブ若松
JR門司港駅

市制60周年記念事業として、公害克服をはじめとする市の環境行政の代表的な取り組みおよびこれからの「グリーン成長」を紹介するパネル展を開催しました。



41 第1回スー1★GP(グランプリ)

- 開催日 令和6年1月21日(日)
- 会場 スペースLABO、
スペースLABO ANNEX
- 参加人数 市内中学生 141名

「数学の問題を解く楽しさ」を感じてもらい、将来、本市を支える理工系人材の育成につながるため、中学生を対象に、数学的思考力などを競い合う「スー1★GP(スーワングランプリ)」を開催しました。



42 北九州SDGsクラブ交流会 in メタバース

- 開催日 令和6年2月9日(金)
- 会場 メタバース空間
- 参加人数 165名

SDGsに取り組む市民・企業・団体・学校が加入している「北九州SDGsクラブ」では、会員間の交流を図り、SDGs達成につながる活動を応援する取り組みの一環として、交流会を毎年行っています。今年は、交流会初のメタバース空間で実施しました。



43 北九州市スポーツ振興 功労者表彰

- 開催日 令和6年2月15日(木)
(対象者募集期間:令和5年9月～10月)
- 会場 J:COM北九州芸術劇場

北九州市のスポーツ振興、発展に長年にわたって貢献してこられた方々を顕彰するため、市制50周年を機に、「北九州市スポーツ振興功労者表彰」を創設し、10年ごとに周年記念事業として実施しています。

市制60周年の今回は、個人54名、団体1団体を表彰しました。

